

令和3年度事業報告

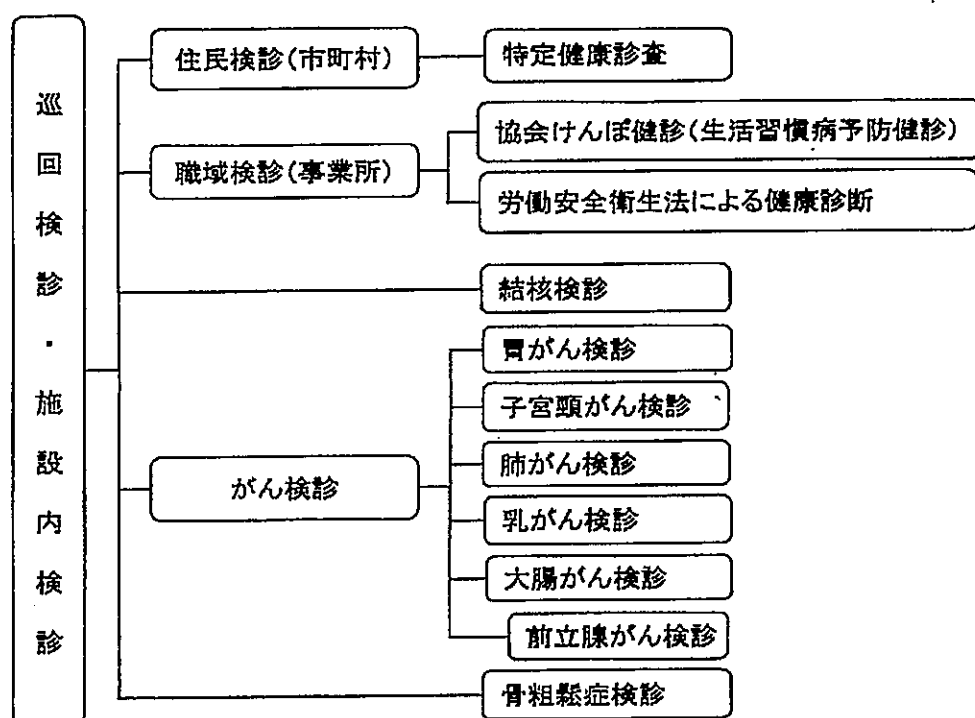
1 概要

当センターの公益目的事業である検診事業については、少子高齢化・過疎化の進行などにより、受診者数、検診収入ともに減少傾向にある中で、新型コロナウイルス感染症の発生により、検診事業は大きな後退を余儀なくされ、先行きが見通せない困難な状況にあったが、昨年度のような検診の中止や延期などの大きな混乱もなく、巡回検診、クリニックともに当初計画どおりの実施となった。

また、事業の実施に当たっては、1日当たりの受診人数の制限及び予約制の導入などにより検診が制約され、受診控えの傾向も見受けられたが、未受診者対策のための取り組みとして追加検診を講ずるなどして、コロナ禍前の受診者数には及ばない状況にあるものの、受診者数はコロナ禍で激減した対前年と比較して増となった。

以上のような環境下での、令和3年度の検診事業、普及啓発事業及び決算等について報告する。

【検診全体の体系図】



2 検診事業

(1) 検診の実施状況

令和3年度の住民検診、職域検診における受診者総数は、165,666人となり、前年度と比較して8,623人の増(5.5%の増)となった。

その主な要因としては、前述の「1概要」のとおり、検診の延期、中止等もなく、当初計画どおり実施できたことや稼働日数が増加したことによるものである。

なお、クリニックにおける健康診断については、開所日数を前年から21日増加したことで、8,896人から649人増(7.3%の増)の9,545人となった。

表Ⅰ 検診受診者数

(単位：人)

検診項目	3年度(A)	2年度(B)	増 減 (A)-(B)
特定健康診査(住民)	14,816	15,000	△ 184
生活習慣病健診(職域)	14,913	13,750	1,163
結核検診	57,705	55,014	2,691
骨粗鬆症検診	2,977	2,605	372
胃がん検診	10,901	10,292	609
子宮頸がん検診	15,645	14,443	1,202
肺がん検診	18,912	18,494	418
乳がん検診	12,296	11,571	725
大腸がん検診	17,501	15,874	1,627
合 計	165,666	157,043	8,623

(2) 特定健康診査、生活習慣病予防健診受診者への特定保健指導

特定健康診査(市町村国保加入者を対象)や生活習慣病予防健診(各健保組合被保険者・被扶養者を対象)の検診結果から生活習慣病の発症リスクが高い方(メタボリックシンドローム)に対して、保健師や管理栄養士等が対象者の状況に合わせた生活習慣を見直すためのサポートを行った。

表Ⅱ 特定保健指導実施数

(単位：人)

特定保健指導	3年度(A)	2年度(B)	増減(A)-(B)
動機付け支援	121	133	△ 12
積極的支援	44	41	3
合 計	165	174	△ 9

(3) 精度管理の充実

検診で要精密検査となった受診者の結果を把握することは、がん検診の精度管理上、重要である。令和2年度に「要精密検査」の判定を受け、精密検査を受診した方ががん発見数については、次のとおりである。

なお、検診から結果把握まで期間を要することから、3年度の実績報告は1年遅れとなる。

表Ⅲ 精検結果状況（令和2年度）

検診項目	検診受診者数 (人)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	全国平均 (%)
胃がん	10,292	1,110	988	13	0.13	0.09
子宮頸がん	14,443	221	187	0	0.00	0.01
肺がん	18,494	464	423	22	0.12	0.05
乳がん	11,571	858	817	49	0.42	0.26
大腸がん	15,874	1,089	907	31	0.20	0.16
合 計	70,674	3,742	3,322	115	0.16	0.12

(注) 1 がん発見率＝がん発見数÷検診受診者数

(注) 2 全国平均は、日本対がん協会各県支部の平均

(4) 施設・機器等の整備

老朽化に伴う施設設備の更新及び医療機器の整備を次のとおり行なった。

表Ⅳ 機器等の整備状況

項 目	整備の内容	整備費用 (単位：千円)	資金の調達
注1) 空調熱源工事	冷却塔冷温水器更新	20,750	リース
注2) エレベータ工事	法対応リニューアル工事	9,812	自己資金
乳房X線撮影装置	検診車搭載装置更新	17,543	リース
合 計		48,105	

注1) 費用については大分県医師会と折半 費用総額 41,500千円

注2) // 19,624千円

3 普及啓発事業

普及啓発事業については、結核予防会及び日本対がん協会の支部として結核予防週間、がん征圧月間に併せた広報宣伝活動を行うとともに、結核やがんに対する知識の啓発と予防意識の高揚を図り、活動資金を得るための募金活動を併せて実施した。

(1) 結核予防会大分県支部としての活動

① 複十字シール募金運動：期間 8 / 1 ~ 12 / 31

8月1日からの複十字シール募金運動の開始にあたって、全国一斉複十字運動キャンペーンの一環として、7月27日に大分県知事を結核予防婦人会役員と表敬訪問し、本運動の協力をお願いした。

また、結核予防婦人会員、県等と協力して募金運動に取り組んだ結果、県、市町村、婦人会等から2, 123, 351円の募金が寄せられた。

② 結核予防週間街頭キャンペーン・・・中止

(2) 日本対がん協会大分県支部としての活動

① がん征圧月間 9 / 1 ~ 30

がん予防に関するポスター、パンフレット、リーフレットを県、市町村、医療機関等に配布するとともにがん征圧月間に併せて新聞広告を掲載した。

② がん征圧運動

がん征圧運動事業推進のため、県、医師会、事業所等へ会員募集の協力を求めた結果、956, 000円の募金が寄せられた。

(3) 令和2年度各種検診・検査実績の公開

令和2年度の各種検診・検査事業実績等を後述の各種委員会において報告し、ホームページ上に情報を公開する。

4 研究・研修事業

各種がん検診の円滑な推進やがん患者の早期発見、精度管理の充実、向上を図るため、各種委員会を開催するとともに、検診に従事する職員の専門知識の修得及びセンター内外での研修等に努めた。

(1) 各種委員会の開催

① 細胞診判定委員会

日	時	令和4年2月14日(月)	17時30分～
場	所	大分県医師会館	
出席委員数	委員7名のうち5名		
議	題	・尿細胞診検査の状況	

- ・肺がん検診（喀痰細胞診）の状況
- ・子宮頸がん検診の状況報告 等

② 消化器がん検診委員会

日 時 令和4年2月22日（火）18時30分～
 場 所 大分県医師会館
 出席委員数 委員13名のうち7名
 議 題 ・胃がん検診の状況
 ・大腸がん検診の状況

③ 結核・肺がん検診委員会

日 時 令和4年2月28日（月）18時30分
 場 所 大分県医師会館
 出席委員数 委員12名のうち8名
 議 題 ・結核・肺がん検診（胸部X線）の状況
 ・肺がん検診（喀痰細胞診）の状況 等

* 乳がん検診読影委員会は開催中止（書面報告）

（2）「令和2年度事業年報」

前述の「3 普及啓発事業」の（3）で掲載

（3）講習会・研修会等の開催事業

① 検診スタッフ研修会

日 時 令和3年4月2日（金）11時
 場 所 大分県医師会館
 参加者 職員、パート職員73名

② 防災訓練（大分県医師会と共催）

日 時 令和3年10月19日（火）14時
 場 所 大分県医師会館
 参加者 職員36名

③ がん精密検診協力医療機関研修会（大分県医師会と共催）

日 時 令和4年1月19日（日）9時
 場 所 大分県医師会館
 参加者 医師等194名

④ 防災研修（ビデオ研修）

日 時 令和4年3月25日（金）13時30分
 場 所 大分県医師会館
 参加者 職員44名

(4) 学会及び研修会等の参加

・結核予防会・日本対がん協会関係

月	日	名 称	備考
7	8	日本対がん協会全国事務局長会議	WEB
8	26	結核予防会・日本対がん協会九州・沖縄県支部ブロック会議	WEB
9	6～7	がん征圧全国大会	WEB
3	8	結核予防会全国大会	WEB
3	12～13	結核予防会・日本対がん協会 マンモグラフィ技術講習会	東京都
3	16～17	結核予防会・日本対がん協会 診療放射線技師研修会	WEB

・学会関係

月	日	名 称	備考
6	18	日本臨床細胞学会総会	WEB
9	18	日本消化器がん検診学会九州地方会	WEB
10	2	日本臨床細胞学会九州連合会	大分県
11	20～21	日本臨床細胞学会秋季大会	WEB
12	12	マンモグラフィ更新講習会	大阪府

・外部精度管理事業

月	日	名 称
4	1	日本臨床検査技師会臨床検査精度管理調査
6	2	大分県医師会臨床検査精度管理調査

5 その他

(1) 理事会・評議員会の開催

①令和3年度第1回理事会（定款第37条に基づく決議の省略による同意）

1 理事会の決議があったものとするみなされた事項の内容

(1) 令和2年度事業報告及び決算について

(2) 令和3年度定時評議員会の日時、場所及び目的である事項について

(3) 理事の任期満了に伴う理事候補者の推薦について

選出区分	理事候補者	再任・新任
大分県医師会長	近 藤 稔	再任
大分県地域保健支援センター事務局長	清 末 敬一郎	新任
大分県市長会代表	永 松 悟	再任
大分県町村会長	藤 本 昭 夫	再任
大分県産婦人科医会副会長	貞 永 明 美	再任
国立病院機構別府医療センター院長	矢 野 篤次郎	再任
九大病院別府病院長	堀 内 孝 彦	再任
大分大学医学部附属病院長	三 股 浩 光	再任

大分赤十字病院長	福澤謙吾	新任
大分県結核予防婦人会長	安部志津子	再任
大分市保健所長	坂本博介	新任
大分県福祉保健部健康づくり支援課長	中川道子	新任
大分県地域保健支援センター診療所長	後藤朗	再任

(4) 監事の任期満了に伴う監事候補者の推薦について

選出区分	監事候補者	再任・新任
此本会計事務所長	此本浩毅	新任
日本赤十字社大分県支部事務局長	廣瀬高博	新任

(5) 評議員の任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

選出区分	評議員候補者	再任・新任
大分県医師会副会長	河野幸治	再任
大分県歯科医師会副会長	藤本洋士	再任
国立病院機構西別府病院長	後藤一也	再任
自治体病院協議会大分県支部長	佐藤昌司	新任
大分県看護協会会長	大戸朋子	再任
大分県理学療法士協会会長	市川泰朗	再任
大分県栄養士会顧問	安部澄子	再任

2 理事会の決議があったものとみなされた日

令和3年6月10日

②令和3年度定時評議員会（定款第22条に基づく決議の省略による同意）

1 評議員会の決議があったものとするものとみなされた事項の内容

(1) 令和2年度事業報告及び決算について

(2) 理事の任期満了に伴う理事の選任について

選出区分	理事候補者	再任・新任
大分県医師会会長	近藤稔	再任
大分県地域保健支援センター事務局長	清末敬一郎	新任
大分県市長会代表	永松悟	再任
大分県町村会長	藤本昭夫	再任
大分県産婦人科医会副会長	貞永明美	再任
国立病院機構別府医療センター院長	矢野篤次郎	再任
九大病院別府病院長	堀内孝彦	再任
大分大学医学部附属病院長	三股浩光	再任
大分赤十字病院長	福澤謙吾	新任
大分県結核予防婦人会長	安部志津子	再任
大分市保健所長	坂本博介	新任
大分県福祉保健部健康づくり支援課長	中川道子	新任
大分県地域保健支援センター診療所長	後藤朗	再任

(3) 監事の任期満了に伴う監事の選任について

選出区分	監事候補者	再任・新任
此本会計事務所長	此 本 浩 毅	新任
日本赤十字社大分県支部事務局長	廣 瀬 高 博	新任

(4) 評議員の任期満了に伴う評議員の選任について

選出区分	評議員候補者	再任・新任
大分県医師会副会長	河 野 幸 治	再任
大分県歯科医師会副会長	藤 本 洋 士	再任
国立病院機構西別府病院長	後 藤 一 也	再任
自治体病院協議会大分県支部長	佐 藤 昌 司	新任
大分県看護協会会長	大 戸 朋 子	再任
大分県理学療法士協会会長	市 川 泰 朗	再任
大分県栄養士会顧問	安 部 澄 子	再任

2 評議員会の決議があったものとみなされた日

令和3年6月24日

③令和3年度第2回理事会（定款第37条に基づく決議の省略による同意）

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

- (1) 近藤 稔理事を理事長とし、代表理事に選定する。
- (2) 清末 敬一郎理事を専務理事とし、業務執行理事に選定する。

2 理事会の決議があったものとみなされた日

令和3年6月24日

④令和3年度第3回理事会

日 時：令和4年年3月24日(木)午後1時55分

場 所：大分県医師会6階研修室I

出席者：理事13名のうち9名、監事2名

議 事

(審議事項)

第1号議案 令和3年度収支補正予算案について

第2号議案 令和4年度事業計画及び収支予算案について

(報告事項)

第1号報告 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について

(2) 福利厚生

当センターは経営の許容する範囲内において、職員に対して次の福利厚生を行った。

- ①当センターで行う定期健康診断の助成 ②職員駐車場の使用料助成
- ③慶弔見舞 ④被服貸与

6 資料

- (1) 令和3年度・4年度役員(理事・監事)・評議員名簿……………(別紙)
- (2) 組織機構図……………(別紙)
- (3) 市町村健康診査受託状況……………(別紙)
- (4) 令和3年度検診受診者数の内訳……………(別紙)
- (5) 特定保健指導の支援形態……………(別紙)

令和3年度公益財団法人大分県地域保健支援センター役員名簿

役職名	氏 名	選 出 区 分
理 事 長	近藤 稔	大分県医師会長
専務理事	小嶋 浩久	大分県地域保健支援センター事務局長
	清末 敬一朗	6/24～
理 事	永松 悟	大分県市長会代表
理 事	藤本 昭夫	大分県町村会長
理 事	貞永 明美	大分県産婦人科医会副会長
理 事	矢野 篤次郎	国立病院機構別府医療センター院長
理 事	堀内 孝彦	九州大学病院別府病院長
理 事	三股 浩光	大分大学医学部附属病院長
理 事	本廣 昭	大分赤十字病院長
	福澤 謙吾	6/24～
理 事	安部 志津子	大分県結核予防婦人会長
理 事	嶋津 宗典	大分市保健所長
	坂本 博介	6/24～
理 事	藤内 修二	大分県福祉保健部健康づくり支援課長
	中川 道子	6/24～
理 事	後藤 朗	大分県地域保健支援センター診療所長
監 事	此本 浩毅	此本会計事務所長 6/24～
監 事	長谷尾 雅通	日本赤十字社大分県支部事務局長
	廣瀬 高博	6/24～

令和3年度公益財団法人大分県地域保健支援センター評議員名簿

役職名	氏 名	選 出 区 分
評議員	河野 幸治	大分県医師会副会長
評議員	藤本 洋士	大分県歯科医師会副会長
評議員	後藤 一也	国立病院機構西別府病院長
評議員	井上 敏郎	自治体病院協議会大分県支部長
	佐藤 昌司	6/24～
評議員	大戸 朋子	大分県看護協会長
評議員	市川 泰朗	大分県理学療法士協会長
評議員	安部 澄子	大分県栄養士会顧問

令和4年度公益財団法人大分県地域保健支援センター役員名簿

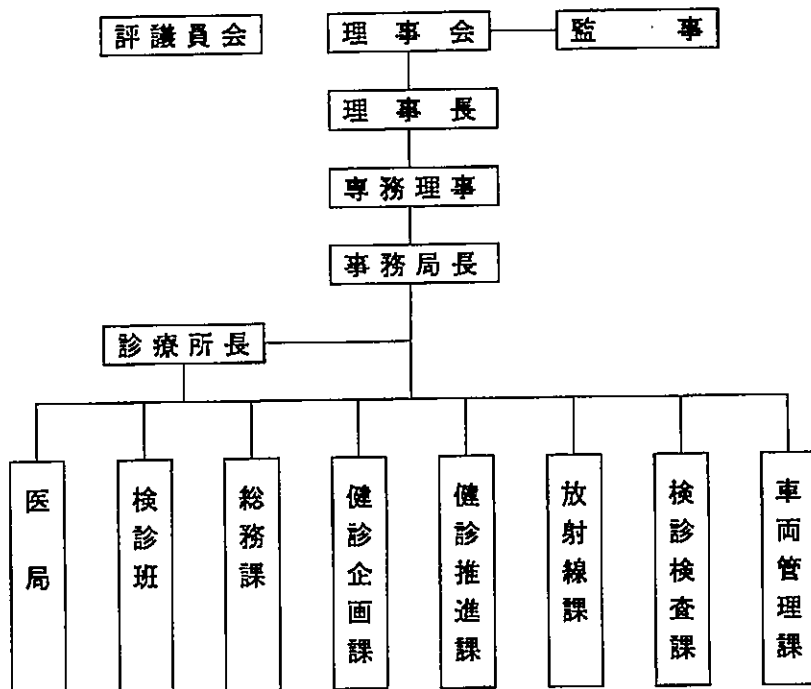
役職名	氏 名	選 出 区 分
理 事 長	近藤 稔	大分県医師会長
専務理事	清末 敬一朗	大分県地域保健支援センター事務局長
理 事	永松 悟	大分県市長会代表
理 事	藤本 昭夫	大分県町村会長
理 事	貞永 明美	大分県産婦人科医会副会長
理 事	矢野 篤次郎	国立病院機構別府医療センター院長
理 事	堀内 孝彦	九州大学病院別府病院長
理 事	三股 浩光	大分大学医学部附属病院長
理 事	福澤 謙吾	大分赤十字病院長
理 事	安部 志津子	大分県結核予防婦人会長
理 事	坂本 博介	大分市保健所長
理 事	中川 道子	大分県福祉保健部健康づくり支援課長
理 事	後藤 朗	大分県地域保健支援センター診療所長
監 事	此本 浩毅	此本会計事務所長
監 事	廣瀬 高博	日本赤十字社大分県支部事務局長

令和4年度公益財団法人大分県地域保健支援センター評議員名簿

役職名	氏 名	選 出 区 分
評議員	河野 幸治	大分県医師会副会長
評議員	藤本 洋士	大分県歯科医師会副会長
評議員	後藤 一也	国立病院機構西別府病院長
評議員	佐藤 昌司	自治体病院協議会大分県支部長
評議員	大戸 朋子	大分県看護協会会長
評議員	市川 泰朗	大分県理学療法士協会会長
評議員	安部 澄子	大分県栄養士会顧問

公益財団法人大分県地域保健支援センター組織機構図

令和3年4月1日



【職員数】

区 分		事 務	医 師	放 射 線 技 師	保 健 師	看 護 師	臨床検査 技 師	運 転 士	合 計
常勤役員	R 3	1							1
	R 2	1							1
職 員	R 3	10		6	4	3	7	3	33
	R 2	7		7	4	5	7	3	33
準 職 員	R 3	3		1	1				5
	R 2	4							4
嘱 託	R 3	3	3	2		4		5	17
	R 2	3	3	2		3		5	16
臨 時	R 3	0							0
	R 2	2							2
合 計	R 3	17	3	9	5	7	7	8	56
	R 2	17	3	9	4	8	7	8	56
増減		0	0	0	1	△1	0	0	0

令和3年度 市町村健康診査受託状況

市町村	検 診 受 託 項 目														
	特定健診	特定保健指導		*1) 推奨	胸部			乳がん		胃がん		子宮頸がん	大腸がん	骨粗鬆症	尿細胞診
		積極的支援	動機付支援		単独検診			マンモ	エコー	血液	X線				
					結核	二重	喀痰								
大分市	●	◎	◎		●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	
別府市											○	○	○		
中津市												○			
佐伯市					○	○	○	○			○	○	○		
臼杵市												○			
津久見市	○			○				△	△	○	○	○	○	○	○
竹田市	○	○	○		○	○	○				○	○		○	○
豊後高田市											○	○			
杵築市	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
宇佐市	△			○				○			○	○	△		
豊後大野市	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○
国東市	○	○	○	○						○	○	○	○		○
由布市	○	◎	◎		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
日出町	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
姫島村					○	○					○	○			
九重町	○			○				○	○	○	○	○	○	○	○
玖珠町	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
合 計	11	7	8	7	6	6	5	10	8	7	15	17	12	8	9

記号説明：◎は「新規受託」 ○は「継続受託」 ●は「施設(クリニック)実施のみ」 △は「一部受託」

*1) 胸部検診の「推奨」における受託項目は、結核検診、二重読影、喀痰検査(ハイリスク者)です。

令和3年度検診受診者数の内訳

1 市町村住民検診

(単位：人)

検診項目	3年度(A)	2年度(B)	増減(A)-(B)
特定健康診査	14,816	15,000	△ 184
結核検診	18,113	17,825	288
骨粗鬆症検診	2,363	1,900	463
胃がん検診	8,594	8,109	485
子宮頸がん検診	13,270	12,048	1,222
肺がん検診	18,418	18,165	253
乳がん検診	9,710	8,984	726
大腸がん検診	14,768	13,259	1,509
合 計	100,052	95,290	4,762

- (増減理由) ①特定健康診査 1市受託減
 ②結核検診 稼働日数7日増
 ③骨粗鬆症検診 稼働日数2日減
 ④胃がん検診 1日当たりの受診者数増
 ⑤子宮頸がん検診 稼働日数21日増
 ⑥肺がん検診 稼働日数7日増
 ⑦乳がん検診 稼働日数15日増
 ⑧大腸がん検診 他の検診と連動による増

2 職域検診

(単位：人)

検診項目	3年度(A)	2年度(B)	増減(A)-(B)
生活習慣病健診	14,913	13,750	1,163
結核検診	39,592	37,189	2,403
骨粗鬆症検診	614	705	△ 91
胃がん検診	2,307	2,183	124
子宮頸がん検診	2,375	2,395	△ 20
肺がん検診	494	329	165
乳がん検診	2,586	2,587	△ 1
大腸がん検診	2,733	2,615	118
合 計	65,614	61,753	3,861

- (増減理由) ①生活習慣病健診 1大学の受託増
 ②結核検診 //
 ③骨粗鬆症検診 クリニックの受診減
 ④胃がん検診 クリニックの受診増
 ⑤子宮頸がん検診 クリニックの受診減
 ⑥肺がん検診 クリニックの受診増
 ⑦乳がん検診 クリニックの受診減
 ⑧大腸がん検診 クリニックの受診増

特定保健指導の支援形態

1 動機付支援(6か月)

3年度：121人(2年度：133人)

回数	時期	支援形態
1	初回面接	個別面接
2	3か月後	手紙で情報提供
3	6か月後	電話
		終了評価

2 積極的支援(6か月)

3年度：44人(2年度：41人)

回数	時期	支援形態
1	初回面接	個別面接
2	2週間後	電話
3	1か月後	手紙A 積極的関与・指導
4	2か月後	手紙B 励まし
5	3か月後	個別面接・血液検査
6	4か月後	手紙B 励まし
7	6か月後	個別面接
		終了評価